



## ホームスパ デュオ オーナーズマニュアル

スポーツスタッフ社の家庭用ホームスパをお買い求め頂き誠にありがとうございます。

こちらのオーナーズマニュアル(取扱説明書)は、ホームスパ製品に関する注意事項及び使用方法が記載されておりますので、必ずお読み頂けますようお願い申し上げます。

ホームスパに付属するアッセンブリー部品及び補修部品に関するご質問は、株式会社プロジェクトケーまでお電話にてお問い合わせ下さい。詳しい状況をお伺いし速やかに回答させていただきます。

TEL 045-253-7941 ( AM 9:00 - PM 6:00 )

FAX 045-242-8381 ( 24hour )



# **WARNING**

## 取扱重要注意事項 必ずお読み下さい

- 1 ホームスパを使用しない時、または、湯沸かし時は、できるだけスパカバーを施錠して頂き、大人の監督の下、お子様の手の届かない場所にて設置して下さい。
- 2 使用する場合は、ドレインカバー、本体等に問題が泣く、ポンプ等が正常に作動することを確認してからご仕様下さい。
- 3 ご仕様になる前にポンプのスイッチ類が正常に作動し、またし、停止することを確認して下さい。
- 4 ホームスパ以外の目的での使用は、本体及びポンプを故障させる原因となるためおやめ下さい。
- 5 ホームスパに出入りする場合は滑りやすいので怪我にご注意下さい。
- 6 ホームスパをご使用になる際は、1回15分程度とし、飲酒をしてのご使用はおやめ下さい。
- 7 できるだけお一人様でのご使用はお避け下さい。
- 8 妊娠中のご使用は、38度以下で、1回10分以内とし、適切な医師の指示を受けてからご使用下さい。
- 9 ホームスパ内では危険なので潜水行為はしないで下さい。
- 10 水温40度以上でのご使用は、健康を害する恐れがあるのでおやめ下さい。
- 11 心臓病等の治療中の方、高血圧の方、低血圧の方、ご病気で具合の悪い方は、主治医の医師の指導を受けてからご使用下さい。
- 12 アクシデントを防止するためにお子様の水泳はおやめ下さい。潜る行為は危険です。
- 13 吸水口は水を引き寄せますので注意して下さい。潜水すると髪の毛が引き込まれる可能性があります。
- 14 ポンプの電源コードはできるだけ延長しないで下さい。ポンプが故障する原因となります。
- 15 ホームスパ内の水位は十分に確保して下さい。吸水口が空気を吸うとポンプの故障の原因となります。
- 16 ライト、ラジオ、ステレオ、テレビ、ドライヤー等の電化製品を使用する場合は、感電の危険がありますので1.5メートル以上、ホームスパから離れてご使用下さい。
- 17 入浴中もしくは濡れた体で電化製品を使用しないで下さい。感電の危険があります。
- 18 感電を避けるため、できるだけ電源のアースをお取り下さい。
- 19 電源プラグは、全ての設備が整った後で差し込んで下さい。
- 20 感電を避けるため、また、ポンプが故障する原因となるため雨の日での使用はおやめ下さい。ポンプフィルターヒーターは防水性は高くありません。
- 21 電源コードを地中に埋めないで下さい。芝刈り機などで損傷する可能性があります。
- 22 電源コードが損傷した場合、危険ですから新しいコードと交換して下さい。
- 23 ホームスパで使用する水は、PH7.4 - 7.6の中性水をご使用下さい。アルカリ性や酸性の水を使用するとポンプ等の故障の原因となります。

- 24 火傷の危険があるため、40度以上の温水に直接入るのはおやめ下さい。
- 25 ホームスパを使用する前に本体やポンプを十分に点検して下さい。もし、本体やポンプが損傷していたり、故障していたり、部品の一部が紛失している場合は、直ちに販売店にご相談下さい。
- 26 鋭い牙や鋭利な爪を有した小動物を近づけると、本体に損傷を与える可能性があります。
- 27 ホームスパは、水が排出されても問題のない水平な地面に設置して下さい。マンションなどで設置する場合は、下階に迷惑がかかわらない状態であることを確認して下さい。
- 28 設置しようとするフロアーがホームスパの重量に耐えられるかどうか疑問の場合は、専門の建築士にご相談の上、設置して下さい。
- 29 ポンプや電源装置部分を分解しないで下さい。
- 30 使用後は、ポンプ内、ホース内及びホームバス内に残った水は全て排出して下さい。冬期は、水が氷ってしまい本体やポンプが損傷する可能性があります。
- 31 ホームスパ及びポンプは、清潔を保つため、定期的に掃除して下さい。また、ポンプ内のフィルターは、運転24時間毎に新しいフィルターと交換して下さい。バイ菌等の繁殖の原因となります。日本仕様はスポンジを洗浄して下さい。
- 32 殺菌消毒剤を投入する場合は、水を入れた後に投入して下さい。殺菌消毒剤に水を加えると危険です。スパボディーを清掃する場合は中性洗剤を使用して下さい。
- 33 ホームスパは、対象年齢が6歳以上になりますので、6歳以下のお子様は使用しないで下さい。
- 34 お子様が使用する場合は、必ず保護者の監督の下で使用し、お子様だけで使用させないで下さい。
- 35 ホームスパは、レンタル業では貸し出し使用を許可しておりません。(保証対象外)
- 36 ホース類は必ず純正ホースをご使用下さい。ポンプの故障の原因となります。もし、ホースが破損していたら新しいホースと交換して下さい。
- 37 ホームスパを設置する場合は、感電を防止するため金属製の壁や床から1.5メートル以上離れて設置して下さい。
- 38 入浴中に目眩や吐き気等、体に異常を感じたら直ちにホームスパから出て下さい。

## 免責事項

ホームスパを設置する前に、本取扱説明書を十分にお読みになり、マニュアルに沿った使用方法を心がけて下さい。万が一、マニュアルを読まずに使用方法を間違え、マニュアルの禁止事項及び注意事項に反する使用方法を行い、物的もしくは人的損害事故が発生した場合、輸入元及び販売店は、それらの損害について責任を負いかねますのでご了承下さい。また、衛生面については十分な清掃を行って下さい。ポンプ内部のゴミ除去フィルターを規定以上長時間使用したり清掃を怠った事が原因で、疾病を罹患しても輸入元及び販売店はその責任を免責とさせていただきますのでご了承下さい。

ポンプフィルターヒーターユニットは、フィルターを交換する以外、モーター部や電源部を分解または自己加工をしないで下さい。分解後の修理はお受けできない場合がございます。

## ホームスパデュオ

商品名:ホームスパデュオ    モデル番号:54 - 1558    サイズ:直径210cm X 高さ65cm

ホームスパデュオには、以下のパーツ類がセットされていますのでご確認ください。

- 数量1    プロテクティブカバー (Fig 1)
- 数量1    プロテクティブカバーサポート (Fig 1)
- 数量1    スパポディー本体 (Fig 1)
- 数量1    プロテクティブカバーロック (Fig 1a)
- 数量1    ポンプ/フィルター/ヒーターユニット (Fig 1b)
- 数量1    インフレーションホース「空気注入ホース」 (Fig 1c)
- 数量1    ホースフィッディングレンチ (Fig 1d)
- 数量1    ドレインプラグキャップ (Fig 1e)
- 数量1    ポンプフィルターカバー (Fig 1f)
- 数量1    フィルターカートリッジ (Fig 1g)    日本仕様はスポンジ
- 数量1    GFCI電源プラグ (Fig 1h)



Fig 1i

スピード安全バルブ (Fig 1i)  
インフレーター (空気入れノズル) を差し込んでスピーディーに空気の出し入れができるバルブです。

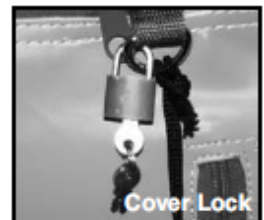


Fig 1a



Fig 1b



Fig 1c

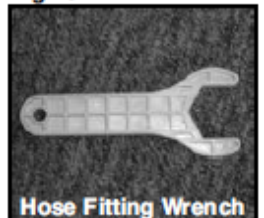


Fig 1d



Fig 1

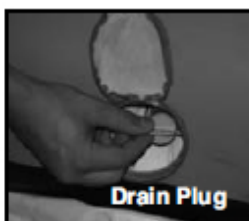


Fig 1e

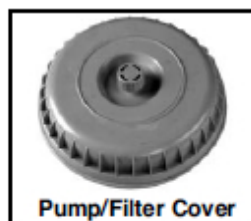


Fig 1f



Fig 1g



Fig 1h

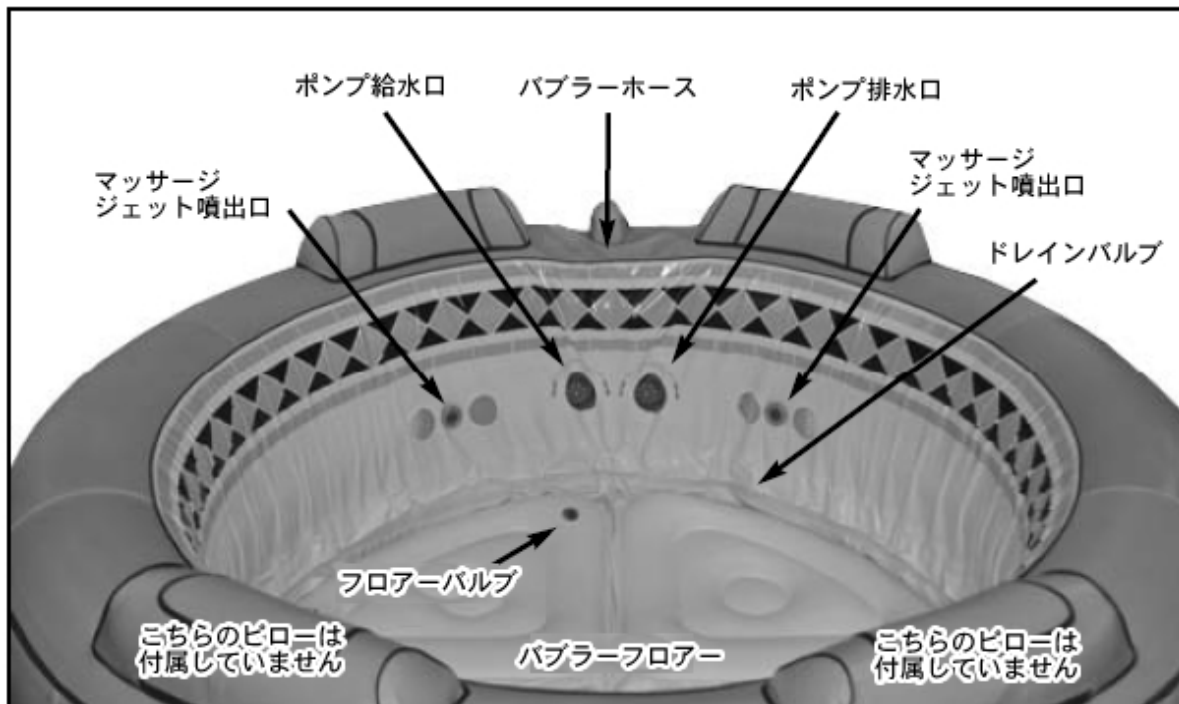


Fig 2

## インストレーション

### セッティングの環境

- 1 設置場所は、平坦で作業が出来る広いところを選んで下さい。
- 2 本体から2.4メートル離れて100V電源(アース付)が取得できる場所を選んで下さい。
- 3 本体の下に鋭利な突起物がない場所を選んで下さい。

### 屋内セッティングの場所

- 1 1000Kgの重量が構造上耐えられる場所を選んで下さい。
- 2 ホームスパは、給排水など回りに水がこぼれても問題のない場所を選んで下さい。滑りやすい場所や金属製の床、湿気を嫌う室内、カーペットの上では使用をしないで下さい。
- 3 本体の回りは、整備点検ができるよう歩ける程度のスペースは確保して下さい。水が入っている場合、設置後の移動は不可能です。
- 4 リビングスペースまで湯気が流れた場合、湿気によるダメージが想定されますので、換気の良い場所を選んで下さい。

### 屋外セッティングの場所

- 1 屋外の場所によっては、フェンス、エンクロージャー、子供ゲート等を講じて下さい。
- 2 回りの環境を見直し、安全な場所であることを十分に確認して下さい。
- 3 ガラス、木片、ゴミがある場所には設置しないで下さい。また、段差がある場所はおやめ下さい。必ず設置する場所のゴミ等は取り除いて下さい。
- 4 2.4メートルX2.4メートルの石張り、ウッドデッキは問題ありませんが、突起物に注意して設置して下さい。
- 5 排水してもよいエリア及び排水方法を確保した上で設置場所を選択して下さい。

## ホームスパボディー本体の組立方

- 1 本体が絡まないように水平の場所に広げて下さい。(Fig 3)
- 2 空気を本体の中に入れるためにポンプの電源プラグをコンセントに差して下さい。
- 3 ポンプ(Fig 4)のセンターホース接続部にインフレーションホースを取り付けて下さい。次にポンプパネルのエアerpンプフロアボタン(Fig 5)を押して空気注入を開始します。

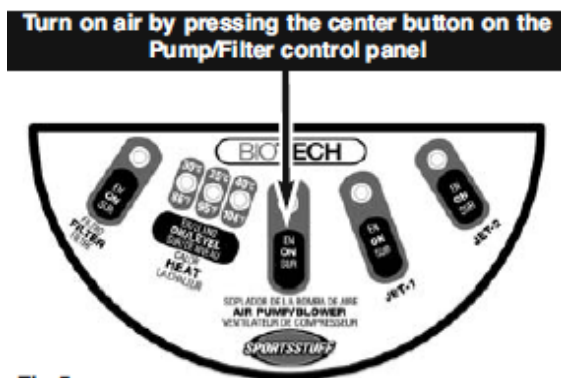


Fig 5

### 注意事項:

ポンプフィルターユニットは、水が入っていない場合の運転は騒がしい音が発生します。これは故障ではありません。但し、水が入っていない状態での運転は、必ず15分以内として下さい。

- 4 最初にフロアバルブから空気を入れて下さい。空気が入れ終わったら完全にバルブを閉じて下さい。(Fig 6)
- 5 ボディーを支える重要なチャンバーのバルブは3ヶ所あります。下のチャンバーから順番に空気を入れて下さい。ある程度、触って硬くなるまで注入して下さい。



Fig 3



Fig 4



Fig 6

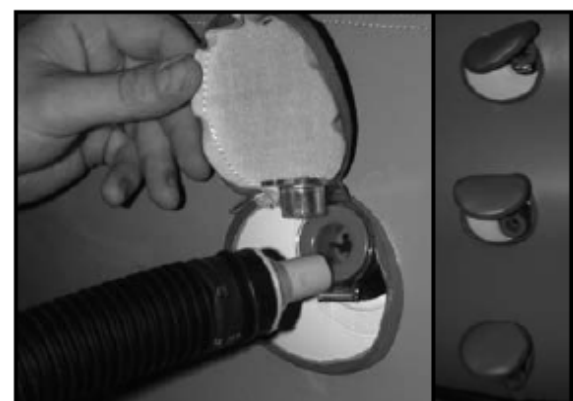


Fig 7

- 6 空気で膨張したアウターカバーが完全に塞いでいることを確認して下さい。全てのバルブのカバーの端が中心にくる様にして下さい。(Fig 8)  
もし、できなければ空気を抜いて調整して下さい。

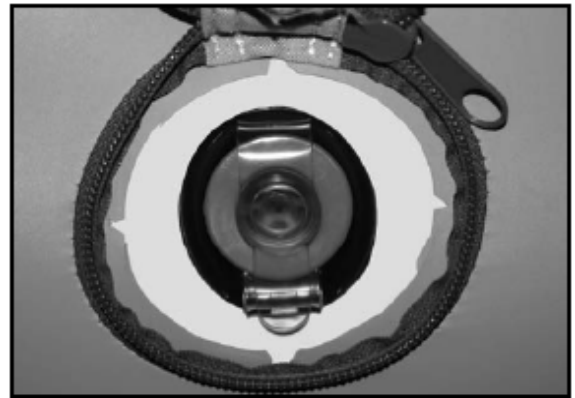


Fig 8

- 7 バルブは完全に締めて下さい。そして、全てのバルブカバーをファスナーで閉じて下さい。

- 8 ヘッドレストも同様、空気を入れた後に、ファスナーで閉じて下さい。

- 9 ポンプユニットに接続されているインフレーションホースを外して下さい。(Fig 9)  
代わりにボディー本体のパプラーホースを接続します。手で軽く締め付けてから付属のレンチで十分に締め付けて下さい。無理にはめようとするとネジ山を損傷する可能性があるので十分注意して下さい。



Fig 9

- 10 ポンプユニットの給水及び排水も同時に接続して下さい。(Fig 10)

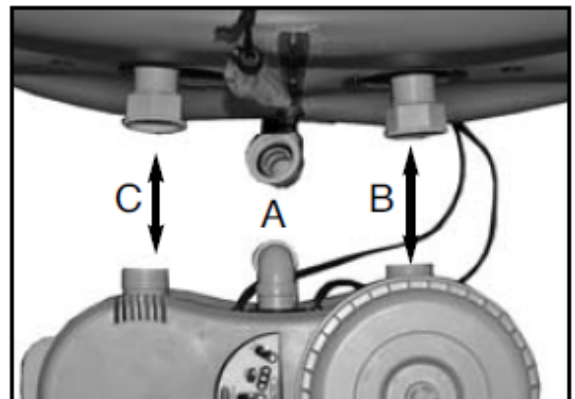


Fig 10

- 11 ボディー本体とポンプが水平に向かい合っていないとうまく接続できません。軽く仮留め程度をした後、付属のレンチでしっかりと固定して下さい。  
注意: いずれかひとつを強く締めつけてしまうとうまく接続しません。最も難所の部分です。

- 12 フィルターポンプの吸水口及び排水口のノズル部分を時計と逆回りに回して確認して下さい。(Fig 11)

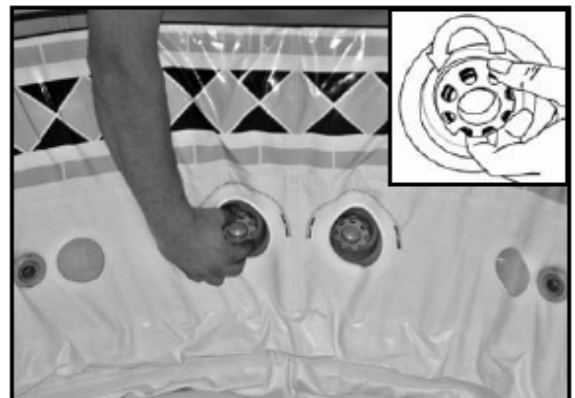


Fig 11

**注意事項:**

ボディー本体に空気を入れ終えたら、水を注入し終わるまでフィルターポンプのコンセントを抜いて下さい。

## ホームスパのセッティング

- 1 フィルターカバーがしまっていることを確認してください(Fig12 a)。排水ドレインとインナーバルブ(Fig12 b)及びドレインバルブ(Fig12 c)もしっかりと締めて下さい。



Fig 12a



Fig 12b

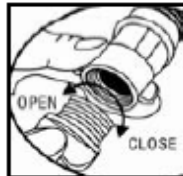


Fig 12c

- 2 バスタブ内に水を入れる場合、タイルデザインの下のライン(Fig13)まで入れて下さい。満タンには入れないで下さい。通常、大人の方が入ると5cm水位が上昇します。また、ブローアクションにより、7 - 10 cm水位の上昇があります。



Fig 12

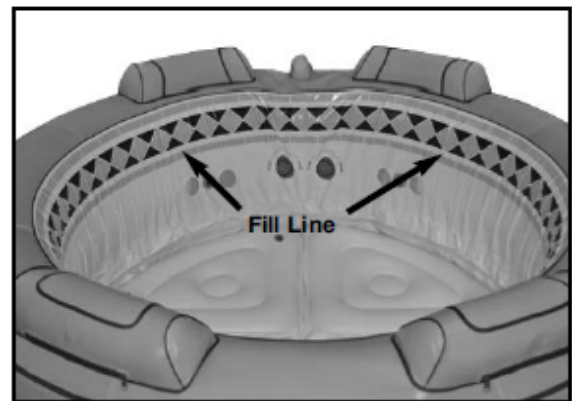


Fig 13

- 3 ポンプフィルターカバーの上にあるのエア抜きバルブより、ポンプフィルター内の空気をできるだけ抜いて下さい(Fig14)。バルブを開いて1分ほどすると、バルブから水が溢れてきますので、その後、バルブをしっかりと締めて下さい。  
注意: 電源プラグは抜いて作業して下さい。

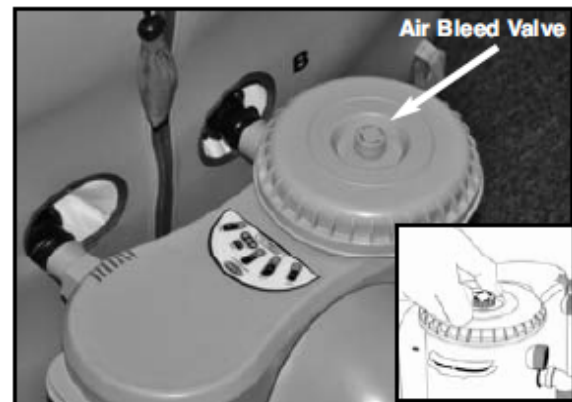


Fig 14

- 4 ポンプフィルターの電源プラグをコンセントに差し込み、フィルターオンスイッチを押して下さい(Fig15)。スイッチをオンにするとポンプが回り始めます。バスタブ内の給排水口から水がポンプ内に入ることを確認して下さい。もし、水がポンプ内に入っていないときは、電源を切り、エア抜きの行程及び給排水口の開閉を再確認して下さい。

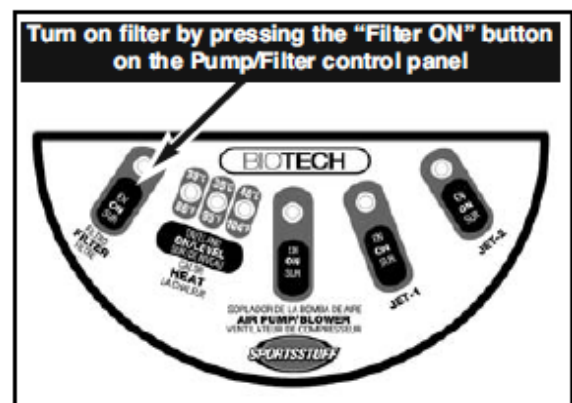


Fig 15

- 5 ホームスパにカバーサポート及びプロテクトカバーを載せて、フタをし温度が上昇するまで暫くお待ち下さい(Fig17)。  
希望の温度ボタンを押して下さい(Fig16)。



Fig 17

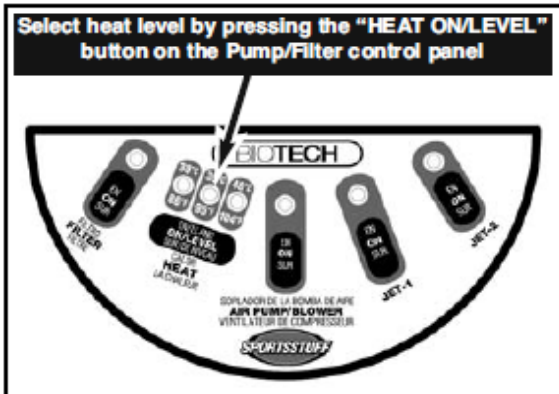
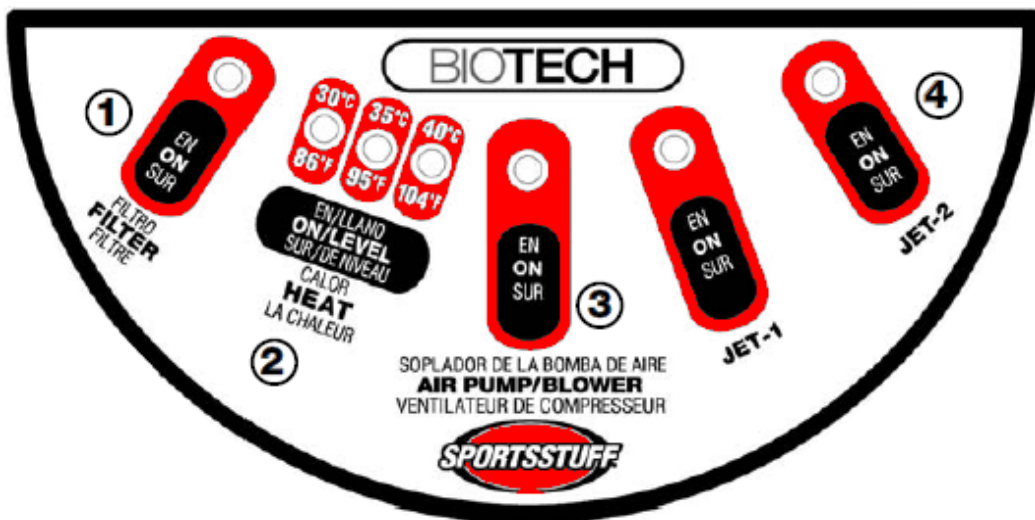


Fig 16

LOW	温度設定30度
MED	温度設定35度
HIGH	温度設定40度

使用される環境によって温度差が生じます



### コントロールパネルオペレーション

- フィルターポンプの電源ボタン 水がフィルター内を循環しスパ内の水を濾過します。
- 温水ヒーターレベルの選択ボタン 注意:必ずフィルターポンプスイッチはオンにして下さい。
- エアーポンプ/ブローの電源ボタン 注意:必ずフィルターポンプスイッチを切して下さい。
- マッサージジェットの電源ボタン 左右のジェット口からバブルが排出されます。

### ホームスパのメンテナンス

- 1 中性の洗剤で洗浄して下さい。決して強い酸性またはアルカリ性洗剤は使用しないで下さい。
- 2 保管する場合は風通りの良い場所で保管して下さい。乾燥する場所や直射日光が当たる場所は保管に適していません。
- 3 全てのドレインを開け、空気と水を完全に抜いてから収納して下さい。
- 4 フィルターは運転24時間もしくは2ヶ月に1度の目安で交換して下さい。  
日本仕様はカートリッジではなくスポンジとなり、洗浄して再使用下さい。

## ホームスパの水の排出方法

ホームスパ内の水を排出する前に排水先を考えてから作業をして下さい。場所によっては水が流れません。

- 1 ポンプフィルターの電源スイッチを全てオフにして、電源プラグも抜いて下さい。
- 2 スパ内の給排水口のバルブを右に回して閉じて下さい(Fig A)。



Fig A

- 3 ポンプフィルターに接続されているホースを外して下さい。
- 4 インナーバルブを見つけて締めて下さい。(Fig 20 a)
- 5 ドレイバルブ(Fig 19)のプラグを左に回してプラグを外して下さい(Fig 20 b)。この際に水が漏れるようであれば、インナーバルブがしっかりと閉まっています。
- 6 ガーデンホースを接続し(Fig 20 c)、水を流すところまでホースを伸ばします。ホースを取り付けない場合は、その場で水が流れてしまいます。
- 7 ホースがしっかりと接続されたらインナーバルブを左に回し緩めて下さい。水の排出がスタートします(Fig 20 d)。
- 8 ドレインからの排出が完了したら、水の残りがいないか確認して下さい。
- 9 全ての水がなくなり乾いたら収納して下さい。

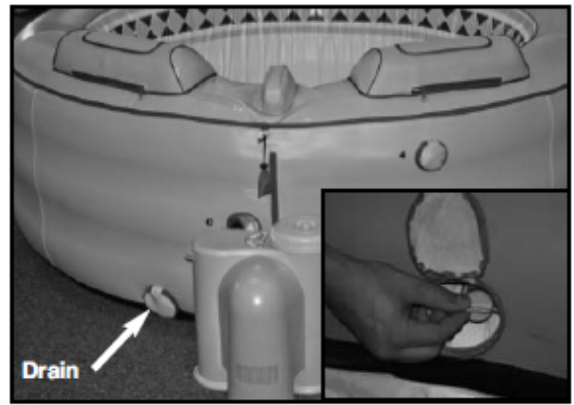


Fig 19

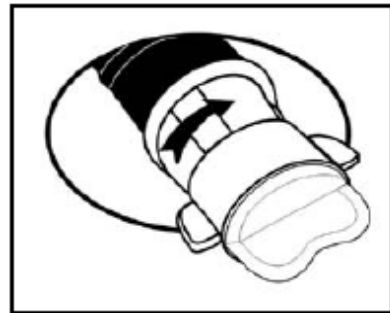


Fig 20a



Fig 20b



Fig 20c

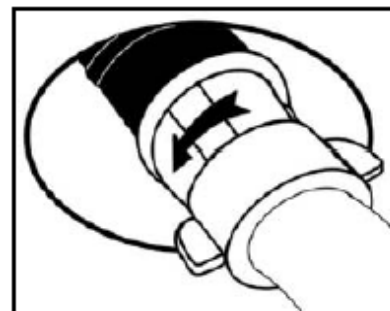


Fig 20d

## GFCI電源プラグの確認方法

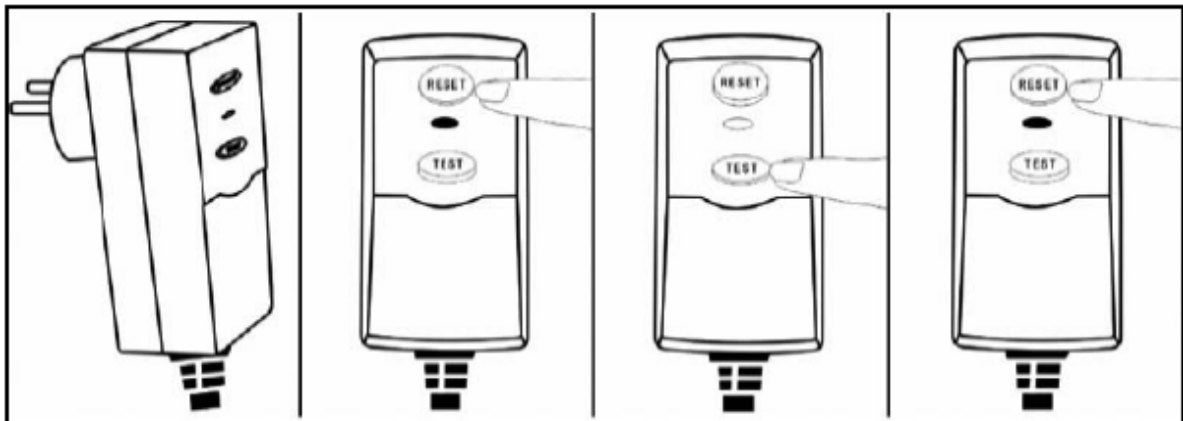
### 注意事項

GFCI電源プラグを使用する前にテストを行い作動を確認して下さい。感電にご注意下さい。

GFCI電源プラグが故障している場合は使用してはいけません。また、バイパスを作って改造してはいけません。直ちに販売店にご相談して下さい。

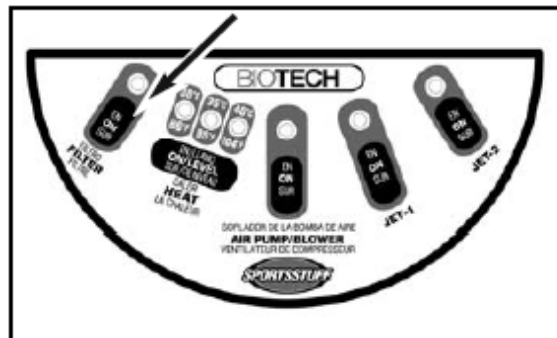
GFCI電源プラグのコードを改造し延長させてはいけません。

- 1 GFCI電源プラグを家庭用100Vコンセントに差し込んで下さい。
- 2 GFCI電源プラグのリセットボタンを押して下さい。
- 3 フィルターポンプのエアープロー電源をオンにしてみてください。
- 4 テストボタンを押して、GFCIインジケータライトが消えるのを確認して下さい。  
そして、エアープロー電源も同時に切れることを確認して下さい。  
もし、インジケータライトも消えず、エアープローも停止しない場合は、電源プラグが故障している可能性があります。その場合は使用せず販売店にご相談下さい。
- 5 再びリセットボタンを押すとGFCIインジケータライトが点灯すれば問題ありません。  
もし、再びリセットボタンを押してもGFCIインジケータライトが点灯しない場合は、電源プラグが故障している可能性があります。直ちに販売店にご相談下さい。

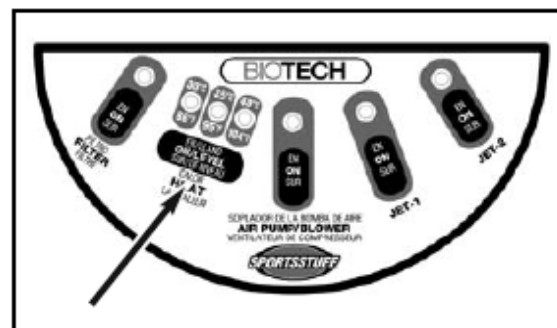


## コントロールパネルの操作方法

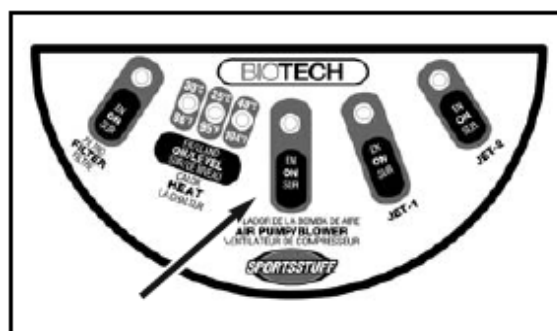
- 1 フィルターポンプの電源ボタン 水がフィルター内を循環しスパ内の水を濾過します。



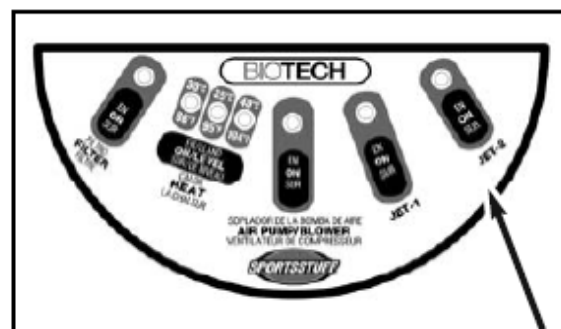
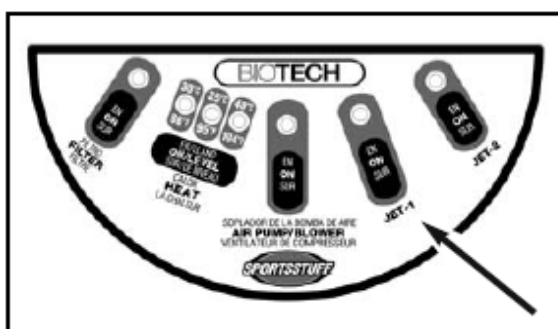
- 2 温水ヒーターレベルの選択ボタン 注意:必ずフィルターポンプスイッチはオンにしてください。  
30度、35度、40度の3段階の設定が可能です。 使用環境により温度差が生じます。



- 3 エアerpンプ/ブローの電源ボタン 注意:必ずフィルターポンプスイッチを切って下さい。  
自動的に30分で停止するように設計されています。再度ボタンを押すと作動します。

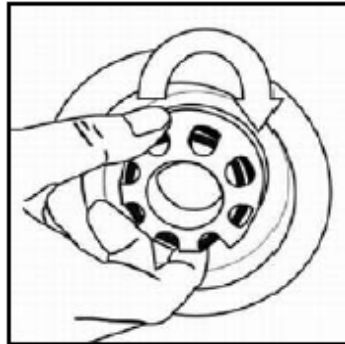


- 4 マッサージジェットの電源ボタン 左右のジェット口からバブルが排出されます。



## フィルターの掃除の方法

- 1 フィルターポンプの電源を切り、電源プラグを抜いてから掃除して下さい。
- 2 スパ内の給排水口バルブを右回りに回して閉じて下さい。



- 3 ポンプ本体の上にあるエア抜きバルブを外して下さい。
- 4 フィルターカバーを外して下さい。
- 5 本体内部からフィルターカートリッジを引き上げて下さい。  
フィルターを高圧洗浄機で掃除するかフィルターを新品に交換して下さい。  
注意: バイ菌や細かい不純物は、簡単に洗浄したのでは完全に除去できません。
- 6 フィルターカートリッジを本体に戻して下さい。その際に性格に設置しないとフィルターカバーが正常に閉められなくなります。無理に締めると損傷し水漏れの原因となるので注意が必要です。また、違うサイズ(他社)のフィルターは使用しないで下さい。
- 7 フィルターカバーを戻し、しっかりと締めて下さい。
- 8 スパ内の給排水口バルブを左回りに回して開いて下さい。
- 9 ポンプ本体の上にあるエア抜きバルブを外して下さい。
- 10 ポンプフィルターカバーの上にあるエア抜きバルブより、ポンプフィルター内の空気をできるだけ抜いて下さい(Fig 14)。バルブを開いて1分ほどすると、バルブから水が溢れてきますので、その後、バルブをしっかりと締めて下さい。
- 11 フィルターポンプの電源プラグをコンセントに差して下さい。
- 12 フィルターポンプを作動させ温水ヒーターレベルを設定して下さい。

## ホームスパのメンテナンス

- 1 中性の洗剤で洗浄して下さい。決して強い酸性またはアルカリ性洗剤は使用しないで下さい。
- 2 保管する場合は風通りの良い場所で保管して下さい。乾燥する場所や直射日光が当たる場所は保管に適していません。
- 3 全てのドレインを開け、空気と水を完全に抜いてから収納して下さい。
- 4 フィルターは運転24時間もしくは2ヶ月に1度の目安で交換して下さい。  
日本仕様はカートリッジではなくスポンジとなり、洗浄して再使用下さい。

## ヒーターが作動しない場合

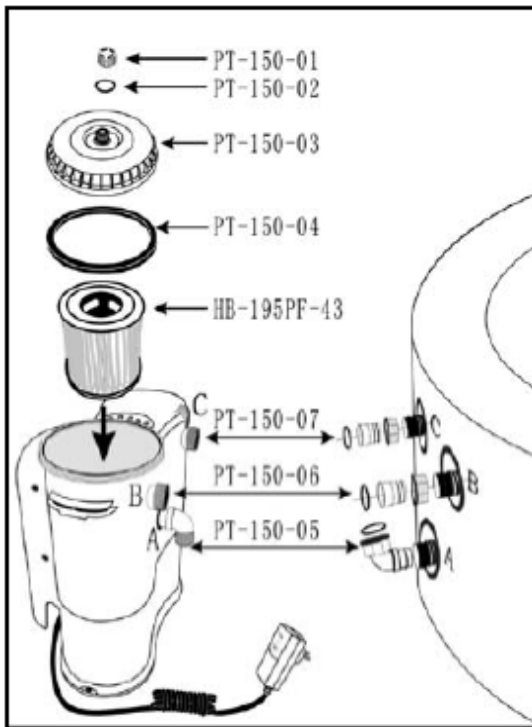
- 1 ポンプ内部のフィルターの汚れが原因である可能性があります。メンテナンスマニュアルに従い、フィルターを新品と交換して下さい。フィルターは24時間もしくは2ヶ月に1度の目安で交換して下さい。フィルター交換後、スパにカバーをしてからフィルターポンプのスイッチを入れ、ヒートレベルを「High」に設定し、24時間様子を見て下さい。もし、それでも暖まらない場合は、販売店にご相談下さい。フィルターポンプのヒート機能が故障している可能性があります。
- 2 空気が入り水がポンプ内を循環していないことが原因である可能性があります。電源プラグを抜き、エア抜キバルブを緩め1分ほど放置し完全に空気をポンプ内部から抜いて下さい。その際にスパ内部の給排水バルブが開いていることを確認して下さい。再び、バルブを締め、電源プラグをコンセントに差し込んでフィルターポンプを作動させて下さい。もし、再び空気が入るようであればフィルターカバーのパッキン(Ｏリング)が損傷していることが考えられます。解決できないようであれば販売店にご相談下さい。
- 3 ヒーターに電源が来ていないことが原因である場合があります。電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認して下さい。また、ご使用の電源のブレーカーが落ちていない旨もご確認下さい。停電等の可能性もございます。GFCI電源プラグのインジケータライトが点灯していることを確認して下さい。もし、点灯していなければリセットボタンを押して下さい。コントロールパネルのスイッチが無効になっている場合、もしくは、GFCI電源プラグが故障している場合は、販売店にご相談下さい。
- 4 ポンプフィルター内のヒーターコイルが何らかの負荷によりオーバーヒートとしサーモスタット(熱感知ユニット)が以上作動をしていることが原因である場合があります。ポンプ自体が少し冷めるまで自動的にヒーターが働かなくなっていることが考えられます。暫く、冷めるまで様子を見てから再度試してみてください。サーモスタットが異常作動している場合は、コントロールパネルのヒート選択スイッチライトが同時に点灯します。十分にインジケータライトは点灯しつづけますので、消灯するまでお待ち下さい。消灯したらフィルターポンプの電源を一旦リセットし、再び、フィルターポンプの電源スイッチを押して下さい。解決しない場合は、販売店にご相談下さい。

## 各種のトラブル

- 1 ブロワー(気泡発生装置)の接続部分から空気が漏れる、給排水接続部から水が漏れる場合は接続部のパッキン(Ｏリング)が破損していることが原因であると考えられます。正しく接続し直し、パッキンを交換されることをおすすめします。
- 2 排水口(ドレイン)から水が漏れる場合は、バルブのパッキン(Ｏリング)が破損していることが原因であると考えられます。正しく接続し直し、パッキンを交換されることをおすすめします。

トラブル内容	考えられる原因	対処方法
スパボディーから水が漏れる	ボディーのどこかが裂けているか穴が空いている	補修箇所を見つけ修理する
ジェットが噴出されない	電源が入っていない GFCI電源プラグのトリップ	電源プラグを確認する リセットボタンを押す
暖まらない	温度設定より水温が高い フィルターの汚れ スパ内に水が足りない	温度設定を変える フィルターを掃除または交換 規定水位まで水を増やす
電源が入らない	ポンプがオーバーヒート GFCI電源プラグのトリップ	電源を抜いて冷ます リセットボタンを押す
バルブや接続部の漏れ	接続部のパッキンの不良 不確実な接続 配管部品の不良	新品と交換 確実に接続し直す 販売店に連絡
水が汚い	フィルター作動時間の不足 フィルターの汚れ スパ内の汚れ	暫く運転する フィルターを交換する 洗剤で掃除する

## 各種消耗部品



部品番号	部品名称	販売価格
PT-150-01	エアー抜きバルブ	*****
PT-150-02	パッキン(Oリング)	*****
PT-150-03	フィルターカバー	*****
PT-150-04	フィルターカバーシール	*****
PT-150-05	パッキン(Oリング)	*****
PT-150-06	パッキン(Oリング)	*****
PT-150-07	パッキン(Oリング)	*****
HB195PF43	フィルターカートリッジ	N / A
PUMPUNIT	フィルターポンプ本体	*****
DRAINPLUG	ドレインプラグ	*****
HOSE	インフレーションホース	*****
GFCI	GFCI電源プラグ	*****

ホームスパに付属するアッセンブリー部品及び補修部品に関するご質問は、株式会社プロジェクトケーまでお電話にてお問い合わせ下さい。在庫状況を確認し部品を供給致します。

TEL 045-253-7941 (AM 9:00 - PM 6:00)

FAX 045-242-8381 (24hour)

www.pool-j.com

## ホームスパ製品の保証

この度は、米国スポーツスタッフ社のホームスパデュオをご購入頂きありがとうございます。  
ご購入時から30日間は無償にて製品及び部品類の保証を致します。但し、保証書番号、ご購入年月日及び販売店の印なきものは無効とさせていただきますのでご了承下さい。

保証書番号	
-------	--

ご購入年月日	平成	年	月	日から30日間は初期不良無償保証
--------	----	---	---	------------------

以下の場合には保証が受けられませんのでご了承下さい。

- 1 株式会社プロジェクトケー以外からご購入された商品
- 2 オークションでご購入された商品
- 3 家庭用以外の営業用もしくはレンタル業にて使用された商品
- 4 入浴以外の目的で使用された商品
- 5 フィルターポンプ等の部品を分解してしまった商品
- 6 マニュアルを読まれなかったことに起因する故障及び破損
- 7 改造・塗装・加工してしまった商品
- 8 お客様の過失または不注意に起因する故障及び破損
- 9 フィルターカートリッジ消耗部品

### 保証期間経過後の部品の供給

株式会社プロジェクトケーまで、保証書番号と必要部品をお知らせ下さい。速やかに有償にてご手配させていただきます。在庫がない部品及び消耗品については輸入元経由にて米国製造元に輸入手配をさせていただきますので暫くお待ち頂けるようお願い申し上げます。部品によっては長期間のお時間を頂く場合もございます。尚、輸入元及び製造元が倒産・解散等不可抗力による調達不能の場合は免責とさせていただきますのでご了承下さい。

### 販売店名

株式会社プロジェクトケー・プール事業部

横浜市中区長者町5 - 75 - 1 - 201

電話 045 - 253 - 7941

FAX 045 - 242 - 8381

<http://www.pool-j.com>

### 輸入元名

株式会社ジェイエスピー

### 製造元名

米国スポーツスタッフ社